

住宅省エネ2026キャンペーン



みらいエコ住宅
2026事業

ZEHレベルの新築住宅や、断熱・バリアフリーリフォームが対象。



先進的窓リノベ
2026事業

断熱窓・ドアへの改修に特化した高額補助事業。



給湯省エネ
2026事業

エコキュートやハイブリッド給湯機などの高効率給湯器の設置を支援。



賃貸集合給湯省エネ
2026事業

賃貸物件における既存給湯器の交換を促進する事業。

対象となる時期

対象工事 2025年(令和7年)11月28日以降に着工した物件が対象となります。

申請時期 2026年3月下旬より交付申請の受付が順次開始される予定です。

工務店・施工業者の皆様へ

事業者登録の進め方

補助金の申請を行うには、まず「住宅省エネ支援事業者」としての登録が不可欠です。登録は3月10日より、オンライン上の「住宅省エネポータル」にて受付が始まっています。

登録ステップ (2026年3月版)

- 1 統括アカウントの取得 (3/10より開始)**
まずは住宅省エネポータルにて「統括アカウント」の発行依頼を行います。
★2025年事業からの継続業者：3月5日より順次、登録メールアドレス宛にアカウントが自動発行されています。新規発行せずに、そのメールを確認してください。
- 2 事業者登録申請 (必要書類の提出)**
ポータル上で必要事項を入力し、印鑑証明書(発行から3ヶ月以内)と、ポータルから出力した登録申請書(実印捺印)のスクリーンデータをアップロードします。
- 3 GX(グリーントランスフォーメーション)への協力表明**
2026年度の目玉として「GX建築事業者」としての公表や協力表明が求められる場合があります。3月17日より「GXアカウント」の発行依頼も開始予定です。
- 4 担当者アカウントの発行 (3月24日～)**
実際に申請作業を行うスタッフごとのアカウントは、3月24日から登録可能になります。

お問い合わせ窓口

広域営業部
TEL:03-3634-1533 FAX:03-3634-9690

城東営業所
TEL:03-3635-7129 FAX:03-3635-7146

調布営業所
TEL:042-426-7077 FAX:042-426-7079

大塚営業所
TEL:03-5391-1201 FAX:03-5391-1205

川崎ワーキングオフィス
TEL:044-789-9642 FAX:044-789-9643

埼玉・柏営業所
TEL:048-931-7773 FAX:048-931-7776

千葉営業所
TEL:043-258-9851 FAX:043-250-3216

市原営業所
TEL:0436-88-3321 FAX:0436-88-3323

佐原営業所
TEL:0478-58-1424 FAX:0478-55-1218

伊豆商事株式会社

Email: izu_info@izus2.com
ホームページ: http://www.izus.co.jp/



IZUSAKU KUN info

目次

- ▶ お知らせ情報
2027年エアコン問題に備える!
- ▶ セルフチェック
そのエアコン、2026年中に替えるべき?
- ▶ プレイクタイム
- ▶ 特集コラム
今年の夏は「窓の外」で勝負する。
- ▶ 補助金情報
住宅省エネ2026キャンペーン
- ▶ お問い合わせ先

同封チラシ 【LIXIL】窓・ドアリフォームと「先進的窓リノベ2026事業」チラシ



お知らせ情報

重要

2027年エアコン問題に備える！ なぜ「2026年中の交換」が良いのか？

1 2027年、省エネ基準が大幅に引き上げられます

現在、経済産業省が主導する「トップランナー制度」により、エアコンの省エネ基準の見直しが進んでいます。2027年度を目標年度として、省エネ基準が従来よりも大幅に引き上げられることが決まっています。これにより、2027年以降はより高効率な製品が市場の主流となりますが、一方で「製品価格の上昇」が懸念されます。

2 「在庫品薄」と「駆け込み需要」の懸念

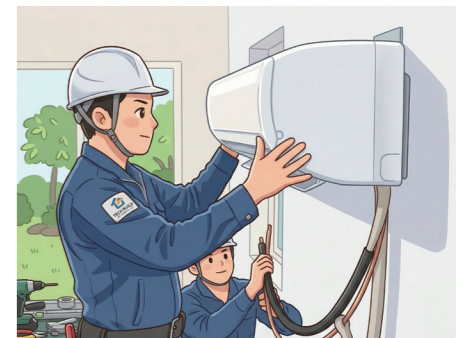
基準が切り替わる直前には、現行モデルの駆け込み需要が発生します。過去の事例を見ても、規制強化のタイミングでは深刻な在庫不足に陥るケースが少なくありません。また、2027年に入ってから慌てて手配しようとしても、新基準対応モデルの生産が追いつかなかったり、納期の遅延が発生したりするリスクがあります。

3 工事のタイミングは「夏前」が鉄則

さらに注意したいのが工事のスケジュールです。エアコン工事の繁忙期は、説明するまでもなく「夏」です。2026年の夏は、例年以上の混雑が予想されます。
・職人の確保が困難になる
・希望の日程で工事が組めない
・猛暑の中、故障してからでは手遅れになる

これらのリスクを回避するためには

2026年の春先(4月～5月)までに計画を立て、夏が来る前に設置を完了させるのがベストになります。次のページに、エアコン交換のタイミングを見極めるためのチェックリストを用意しました。是非、活用していただきエアコン交換のお役立ちができればと思います。



伊豆商事株式会社

セルフ チェック

そのエアコン、2026年中に替えるべき？

2027年の新基準移行を前に、交換のタイミングを見極めるためのチェックリストです。
1つでも当てはまったら、今すぐ検討・提案のタイミングです！

使用年数が「9年～10年」を超えている

メーカーの設計上の標準使用期間は一般的に10年。故障してからでは危険です。

効きが悪くなった、または変な音がある

コンプレッサの寿命が近いサイン。夏本番の猛暑日に突然止まるリスク大です。



昨年の夏、電気代の高さに驚いた

最新の省エネモデルに変えるだけで、月々のコストを大幅に削減できる可能性があります。

2027年の「価格上昇」を避けたい

新基準対応モデルは高機能化するため、本体価格が上がると予想されています。

「在庫不足で工事待ち」になるのは困る

2027年の駆け込み需要が始まると、品薄で数ヶ月待ちになる恐れがあります。

夏休みに向けて、快適な環境を整えたい

職人さんの手配がつく「4月～5月の連休前」が、スムーズに工事を終わらせるラストチャンスです。

★チェックが3つ以上なら、今すぐ担当のフィールドセールスマンまで！
お見積りと在庫情報、工事日程を確認してご対応させていただきます。



ブレイクタイム

【私の愛用品】

疲れた日の救世主！レンジで作れる「目玉焼き器」

私が2年ほど愛用しているのが、電子レンジで使える「目玉焼き器」です。
ある日、テレビ番組でこれを使ってあっという間に目玉焼きを作っているのを見て、「これだ！」と即買ってしまった。

選んだ理由は、何と言ってもその「圧倒的な便利さ」です。
卵だけでなく、ベーコンと一緒に入れてベーコンエッグにしたり、実はたまに魚を焼いたり、我が家ではマルチに大活躍しています。
仕事で疲れて帰ってきた日でも、火を使わずにサッと時短で一品作れるので本当に助かっています。
毎日のちょっとしたゆとりを生み出してくれる、私の頼もしい相棒です！

(中性脂肪)



特集 コラム

今年の夏は「窓の外」で勝負する。

エアコン代を劇的に下げる、現代版・魔法のすだれ『サンシェード(外付け日よけ)』



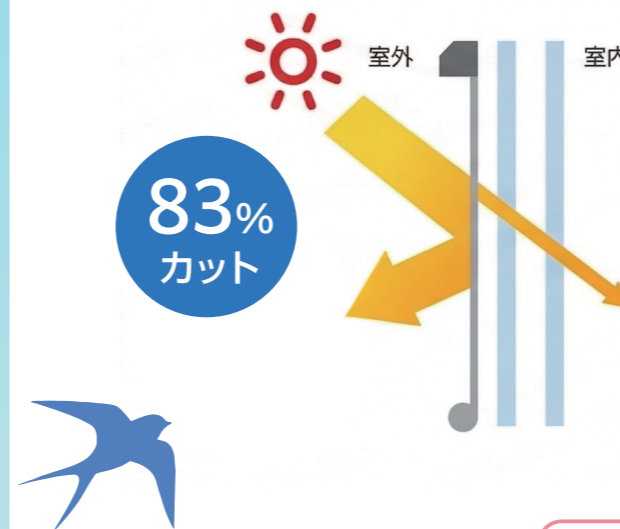
春の陽気が心地よい季節になりました。
しかし、あっという間にやってくるのが「日本の厳しい夏」
昨年の猛暑と電気代の高騰に、「今年はどうやって乗り切ろう……」と憂鬱な方も多いのではないのでしょうか。実は、夏の涼しさを決めるのは、エアコンの性能よりも「窓の対策」なのです。
今回は、本格的な暑さが来る前にぜひ知っていただきたい、最強の日よけアイテム YKK AP『アウトターシェード』・LIXIL『スタイルシェード』をご紹介します。

1 「カーテン」では遅い！ 熱の7割は窓から入る

夏の冷房が効かない一番の原因は、窓から侵入する「太陽の熱」です。
「うちは遮光カーテンを閉めているから大丈夫」と思っていますか？

実は、室内に熱が入ってからカーテンで防いでも、熱気は部屋の中にもってしまいます。
涼しく過ごすための鉄則は、「窓の外(室外)」で日差しをカットすること。
外付けのサンシェードなら、太陽の熱を約8割もカット^(※)できるため、エアコンの効きが魔法のように良くなります。
(※YKK AP製アウトターシェード等の一般的な性能値)

日射熱カット率 熱の流入を抑制する



2 「すだれ・よしず」のストレスから解放

昔ながらの「すだれ」や「よしず」も風情があって良いですが、こんなお悩みはありませんか？

- 「毎年、夏前に出して、秋にしまうのが面倒……」
- 「台風のために飛んでいかないか心配で、片付けるのが大変」
- 「ワンシーズンでボロボロになり、捨てるのにもお金がかかる」

サンシェードなら、そんなストレスはゼロ。
窓上のボックスにスッキリ収納されており、使いたい時にサッと引き下ろすだけのロールスクリーン式です。
風の強い日や冬場はボックス内に巻き取っておけるので、見た目も美しく、長持ちします。

3 外の景色は見えるのに、外からは見えにくい

「日よけを下ろすと、部屋が真っ暗になりそう」という心配もご無用です。

シェードの生地は特殊なメッシュ構造。「日差しは遮るけれど、風は通す」という優れたものです。
さらに、室内からは外の景色が透けて見えますが、日中は外から室内が見えにくくなる「目隠し効果(プライバシー保護)」もあります。
夏の休日は、シェードを下ろして窓を開け放ち、涼しい風を感じながらリビングでお昼寝……なんて贅沢な過ごし方も可能です。

遮視性 外からの視線を遮る



補助金活用プラン

窓リフォーム+「外付け日よけ」の同時施工がおすすめ！

国の「窓リノベ補助金」等で内窓設置や窓交換をするなら、夏の猛暑に備えた「外付け日よけ(サンシェード)」の同時施工がおすすめです。

相乗効果で年中快適: 「内窓」で冬の寒さを防ぎ、「外付け日よけ」で夏の直射日光を約8割カット。冷暖房効率が最大化します。

施工費を大幅カット: 同時工事なら職人さんの出張費や足場代(2階の場合)が1回分で済み、後から単独で追加するより確実にお得です。

実質負担減: 補助金で還元される金額を、日よけの追加費用に充てることで、手出しを抑えてワンランク上の快適性を手に入れます。